記者発表資料

平成２５年８月２３日
国土交通省青森河川国道事務所

岩木川で魚がすみやすい川づくりの検討を行います

国土交通省青森河川国道事務所では、下記のとおり「第１回岩木川魚がすみやすい川づくり検討委員会」を開催します。

本委員会は、岩木川の魚類の生息環境を改善するため、今回新たに発足するものです。

本委員会では、魚道へのアクセス障害や瀬・淵および産卵床の再生・保全について、学識経験者や漁業関係者、関係行政機関による専門的な見地からの審議・助言をいただき、川本来の生態系の機能回復を目指していくものです。

記

日　時：平成２５年８月２７日（火）１３：３０～１６：３０

場　所：弘前市水道管理センター　４階　会議室

内　容：（１）設立趣旨、規約について
（２）魚道へのアクセス障害、瀬・淵および産卵床の現地調査
（３）討議（岩木川の現状について）
（４）今後の予定について

公開等：本委員会は、公開としております。

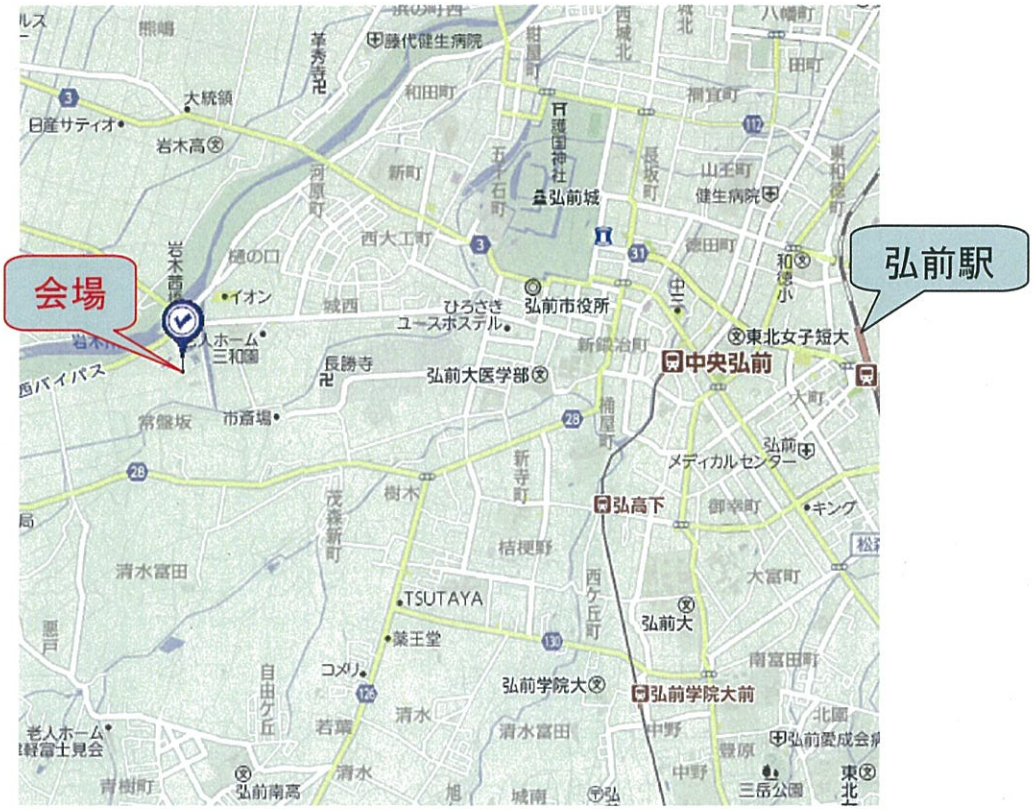
発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

【問い合わせ先】

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目２０－３８　電　話　０１７－７３４－４５２１（代表）
ＦＡＸ　０１７－７２２－２３９６
副所長（河川）　砂子　勉　（内線２０４）
工務第一課長　工藤　忠行（内線３１１）

岩木川魚がすみやすい川づくり検討委員会　開催会場

1. 日　時　：　平成25年8月27日（火）13:30～16:30
2. 場　所　：　弘前市水道管理センター　4階　会議室
　　〒036-8276 青森県弘前市大字樋の口272-3





岩木川魚がすみやすい川づくり検討委員会

1. 委員名簿

氏　　名	所　　属	備　　考
東　信行	弘前大学農学生命科学部生物学科　准教授	
泉　完	弘前大学農学生命科学部地域環境工学科　教授	
南　將人	八戸工業高等専門学校建設環境工学科　教授	
小野　堅治	岩木川漁業協同組合　組合長	
蛯名　政仁	青森県産業技術センター内水面研究所　調査研究部長	
工藤　富市	弘前市上下水道部長	
盛谷　明弘	東北地方整備局青森河川国道事務所長	
山谷　博志	東北地方整備局津軽ダム工事事務所長	

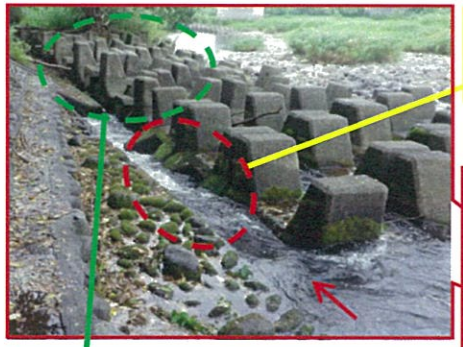
現地調査（魚道へのアクセス障害）

渇水時の取水堰下流の状況：H23.8.3

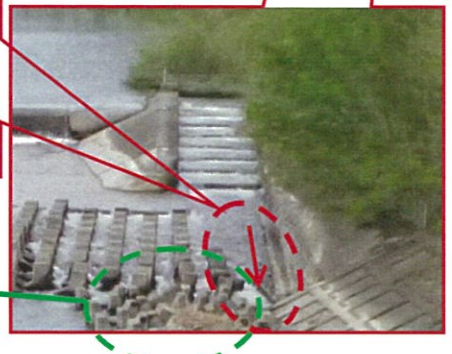








魚道入口にも落差があり、魚などがのぼりにくい状況となっている。



乱れた護床ブロックのため、遡上した魚が魚道の入り口を見つけられない



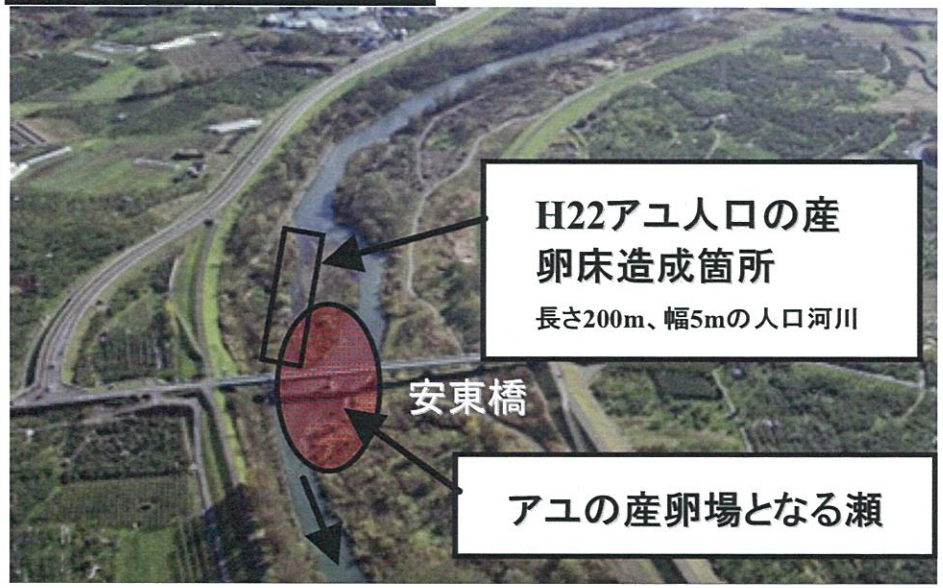


現地調査（瀬・淵および産卵床）

＜岩木川の瀬・淵の状況＞
従来の淵：19箇所　現在の淵：12箇所
従来の早瀬：7箇所　現在の早瀬：4箇所
（河川水辺の国勢調査結果より）

・瀬・淵が消失しつつある

安東橋付近



新鳴瀬橋下流

